

ピックアップデバイスを用いたデジタルインプラント模型製作手順

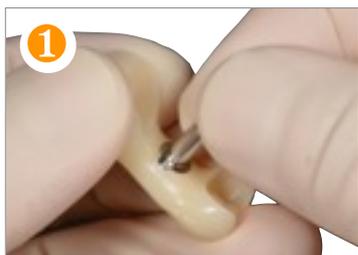
【PUDモデル編】

ここでは、PUDホルダー、3Dプリントモデル出力後のピックアップデバイスを用いたデジタルインプラント模型製作の手順を示します。

【準備するもの】

ピックアップデバイス、PUDホルダー、仮着用スティッキーワックス、ドライバー、スクリュー、アナログ、3Dプリントモデル(ガム模型付き、アナログ挿入部に一回り大きな穴が空いた模型)、アナログ固定用レジン(低収縮のレジンを使用して下さい。)

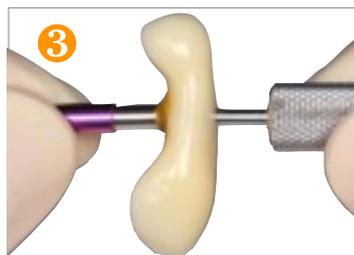
※DPCホルダー PUDホルダー データ作成サービスについてはこちらをご覧ください。 →[データ作成サービス](#)



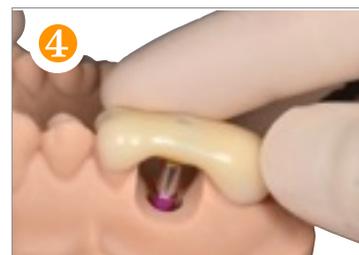
1 PUDホルダーにピックアップデバイスを装着します。この時、ピックアップデバイスが正しく装着されているか確認してください。



2 ピックアップデバイスがこの後の作業で位置ずれしないようにスティッキーワックスで仮着します。この時、アクセスホールが埋まらないように注意して下さい。



3 ラボアナログを締結します。



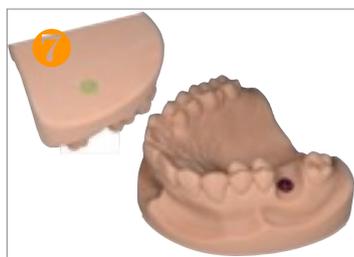
4 3Dモデルに装着して下さい。この時、PUDホルダーが正しく装着されているか確認して下さい。



5 3DモデルにPUDホルダーをスティッキーワックスで仮着します。



6 3Dモデルの裏側からレジンを通してアナログを3Dモデルに固定します。



7 レジン硬化後、スクリューを外しピックアップデバイス、PUDホルダーを撤去します。



8 PUDモデルの完成です。

【使用製品一覧】